2014年度秋学期
授 業 評 価 報 告

科 目 区 分 名	人間生活学科　　科　目

アンケート結果、今後の改善、その他特記事項（授業方法の工夫等）についての総評

１．アンケート結果について

結果の数値を一覧表にした。一応の目安として年度ごとに全学の結果に比し評点平均が 0.25 点（5 点満点の 5%）以上，DWCLA10 選択率で 5%以上の差がみられた項目に網がけをした。評点平均値においては，昨年と傾向が類似しており，変化はみられなかった。DWCLA10 選択率では，項目ごとの傾向は類似していたが，昨年より低下した項目もみられ，改善の必要があると思われた。

2013年度	評点平均値								
質問項目	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9
	理解	意欲	好奇心	学習時間	聞きやすさ	工夫	シラバス	配慮	レベル
全学	4.13	4.10	4.07	0.64	4.17	4.07	4.21	4.11	3.55
学部共通	4.14	4.28	4.19	1.55	4.26	4.15	4.32	4.26	3.84
人間生活	4.20	4.10	4.18	0.36	4.18	4.11	4.29	4.15	3.47

2014年度	評点平均値								
質問項目	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9
	理解	意欲	好奇心	学習時間	聞きやすさ	工夫	シラバス	配慮	レベル
全学	4.13	4.11	4.06	0.67	4.16	4.08	4.23	4.13	3.58
学部共通	4.19	4.35	4.20	1.59	4.27	4.19	4.36	4.28	3.84
人間生活	4.18	4.12	4.16	0.40	4.13	4.09	4.28	4.17	3.51

2013年度	DWCLA10選択率（%）									
質問項目	分析力	思考力	創造力	プレゼンテーション	コミュニケーション	リーダーシップ	思いやる力	変化対応	自己管理	自己実現
全学	31.8	55.0	19.1	14.4	21.4	2.9	8.5	8.1	10.5	9.9
学部共通	40.7	52.3	21.1	22.3	33.2	7.2	15.1	18.9	20.3	11.7
人間生活	38.3	57.4	28.1	6.6	7.8	0.4	11.7	6.8	11.3	7.0

2014年度	DWCLA10選択率（%）									
質問項目	分析力	思考力	創造力	プレゼンテーション	コミュニケーション	リーダーシップ	思いやる力	変化対応	自己管理	自己実現
全学	32.3	54.4	18.0	14.4	20.4	3.0	7.9	7.9	11.2	9.9
学部共通	47.5	58.0	24.8	27.1	33.3	9.5	20.1	24.5	30.7	15.0
人間生活	34.7	58.0	22.7	6.2	8.2	0.7	9.3	5.6	11.5	5.9

２．今後の改善点，その他

学習時間では昨年と同様に学部共通科目より低く，また全学平均よりも低い結果であり改善の必要があると思われた。それ以外の項目においてはほぼ全学平均と同等で，比較的高い値を示していることから，今後も現状を維持することが大切であると考えられた。

DWCLA10 についてみてみると，「分析力」「創造力」は比較的高い傾向を示しているものの，昨年より低下していた。この原因については明確ではないが今後の動向を見守りたい。また，「コミュニケーション力」「プレゼンテーション力」に昨年と同様に全学平均より低い結果であった。これらは演習科目では高い値であったことから，秋学期は講義科目が多く，これらを選択する率が低かったのではないかと思われた。

上記の枠内に収まる範囲内でご記入ください。

教育・研究推進センター